

思想運動 1014号 2018年1月1日-15日号

目次

1面

くり返される沖縄での米軍機事故に断固抗議する！

本土の労働者階級・人民は、日米両政府、“悪しき隣人”在日米軍を許さず行動を！

野田光太郎

2面

反基地運動のこれからを考える

辺野古新基地建設阻止の闘いのなかでいま考えること

目取真俊(作家)

米軍犯罪被害者を泣き寝入りさせないために

横須賀市強盗殺人事件の賠償報道に接して

大川なを(米軍犯罪被害者救援センター事務局)

欠陥機オスプレイ墜落から一年！

抗議集会決議

辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議

『思想運動』(二〇一八年一月一日・十五日合併号)合評会にぜひ参加を！

3面

《2017年末醸金アピール》 新事務所の充実・拠点化にカンパを！

〈活動家集団 思想運動〉 常任運営委員会

資本主義に未来はない！

社会主義こそが労働者階級の進む道

〈活動家集団 思想運動〉 常任運営委員会

ロシア十月社会主義革命一〇〇周年記念集会

プロレタリア国際主義をかかげ闘いぬこう！

山下勇男

『社会評論』191号(2018冬)目次

4面

木造船漂着といのち

柿山 朗(元外航船長)

資本主義延命策の一環としての社会保障破壊

あらゆる分野で着々と進む弱者切捨てに抗して

岡本茂樹

短歌

加部洋祐

5面

イラスト通信＝教育

広浜綾子

第6回市民のための実践国際人権法講座 拷問等禁止条約を読む

サンフランシスコ「慰安婦」像をめぐる
大阪市長の措置は稚拙で愚かな行為だ

方清子（日本軍「慰安婦」問題・関西ネットワーク）

宋神道 さん（日本在住の「慰安婦」制度被害者）逝去
日本政府に謝罪と補償求め闘い続ける

倉田智恵子

6面～7面

詩：三面記事 II

安里 健

ここが問題「天皇代替り」（1）
一世一元制の由来と本質

山下勇男

川柳

笑い茸

「エルサレム」が照らし出すパレスチナ連帯の新たな政治力学
日本の論調に抜け落ちている三つの視点 役重善洋（パレスチナの平和を考える会）

キューバ外務省声明（十二月六日）
米国の宣言「エルサレムがイスラエルの首都」を糾弾する

前照灯 今こそ社会主義

8面～9面

「朝鮮核問題」 | | 緊張打開の可能性をさぐる

二〇一八年を平和的解決の契機の年に

浅井基文（国際問題研究者）

10面

労働者通信：天皇退位と新年号制定の虚偽を暴くために

『珍科学対話』（その2）——「単位」の歴史もまた階級闘争の歴史——

管徹（学校労働者）

11面

「レイバーフェスタ2017」開かれる

文化が熱い——歌と映像で社会の不合理と対決

村上理恵子

ロシア十月社会主義革命一〇〇周年に向けて

連載 革命の芸術と芸術の革命（24）

ベルリン・ダダとジョン・ハートフィールド

フォトモンタージュの誕生について

金山政紀（画家）

催物案内

12面

映画評『ロダン カミーユと永遠のアトリエ』（二〇一七年、フランス、一二〇分、監督・

ジャック・ドワイヨン)
ロダンの時間

伊藤龍哉

頂門一針 研究者としてたたかうこと

映画評『否定と肯定』（二〇一六年、イギリス・アメリカ、一一〇分 監督・ミック・ジャンソン）

歴史修正主義とのたたかひの教訓

井野茂雄

編集部発